

先着
優先

参加費：無料

※宿泊・食事は自己負担



愛媛県サステナブルツーリズム事業

Leave No Trace

レベル1インストラクターコース開催案内

Leave No Trace (LNT) とは

環境に対するインパクトを最小限にして、アウトドアを楽しむための環境倫理プログラムです。すべてのテクニックが、7つの原則を基にしており、誰にでもわかりやすく、楽しく実践可能。

受講により、世界90カ国以上で実践されている「環境への負荷を最小限に抑えながらアウトドアを楽しむための知識とスキル」を体系的に習得できる絶好の機会です。

- ・世界基準の認定資格が得られます
- ・環境保護の具体的なスキルが身につき、アウトドア体験の質の向上が図られます
- ・同じ志を持つ仲間とのネットワークが広がります

開催日時

1回目 2026年9月14日（月）～15日（火）

8:30～17:30（予定）

※初めてレベル1インストラクターを目指す方向け

2回目 2026年12月5日（土）～6日（日）

8:30～17:30（予定）

※初めての方に加え、再度受講し理解度を高めたい方、将来的にレベル2インストラクターを目指す方向け

開催場所

松山市野外活動センター 松山市菅沢町乙280番地
アドベンチャーゾーン内 パイオニアキャンプ場（予定）

受講対象

アクティビティガイド、アクティビティ事業者、全国通訳案内士や地域通訳案内士、観光事業者、サステナブルツーリズムに従事する自治体、DMO、観光協会職員、その他LNT資格取得に興味をお持ちの方など

===== レベル1インストラクターコース =====

1回目【9月14日（月）～15日（火）】

受講対象 レベル1インストラクターコースを始めて受講する方

講師：Leave No Trace Japan 代表理事 **岡村泰斗** 氏

内容：Leave No Traceの国際基準に基づき、環境に配慮した
野外指導者向けプログラム

持ち物と服装

筆記用具、動きやすい服装（長袖、長ズボン、運動靴）、筆記用具や飲み物を入れるリュック（鞆）、帽子、（雨天の場合）雨具上下、防寒具



現在日本全国で、野外指導に関する各種国際基準のもと、野外企業研修、野外指導者養成などの人材育成を行う。2000年に国内で初めて野外教育に関する博士号を取得し、2010年まで大学で野外教育の指導を行う。その後、会社を立ち上げ、2013年にWilderness Education Association、2015年にWilderness Medicine Training center、2021年にLeave No Traceの国際ブランチを設立するなど、野外指導のグローバルizmとプロフェッショナルizムの推進に取り組む。

===== レベル1インストラクター+αコース =====

2回目【12/5（土）～12/6（日）】

受講対象 初めての方に加え、再度受講し理解度を高めたい方、レベル2インストラクターを目指す方

講師：株式会社ソラヤマいしづち マネージャー
LNTレベル2インストラクター **松本 勝** 氏

持ち物と服装

筆記用具、動きやすい服装（長袖、長ズボン、運動靴）、筆記用具や飲み物を入れるリュック（鞆）、帽子、テント泊に必要な機材、食器、カトラリーなど（雨天の場合）雨具上下、防寒具



石鎚山系を拠点に25年以上にわたりエコツアーガイドとして活動し、自然体験プログラムの企画・造成から現場でのガイディングまで一貫して携わる。LNT レベル2インストラクターとして「守るために活かし、活かすために守る」を理念に、持続可能な観光地域づくりと人材育成を実践。ソラヤマいしづちでは、地域資源を活かした観光商品の開発や地域連携事業を推進。年間100日以上をフィールドで活動しながら、自然・文化・地域社会の価値を次世代へつなぐ取り組みを継続中。

2 回目は松本氏に加え、レベル2インストラクター金谷洸晟氏（松野町在住）がインストラクターを、松下博幸氏（内子町在住）がインストラクターサポートを務めます。



こちらからお申し込み下さい

<https://forms.gle/XjKsNYjUwRTJ3Ybe9>



金谷 洸晟 氏
LNTレベル2インストラクター



松下 博幸 氏
インストラクターサポート

研修に関する問合せ

サステナブル研修事務局（四国ツアーズ株式会社 担当：村下）
Email: isao@shikokutours.com

主催／愛媛県国際観光テーマ地区推進協議会



リーブノートレイス7原則を理解しよう！

昨今、サステナブルツーリズムの実践が問われている中、リーブノートレイス7原則を理解することが重要であるといわれています。

リーブノートレイスは、環境へのインパクトを最小限にして、アウトドア活動を楽しむための環境倫理ですが、それぞれのインパクトを少なくするための7つの原則に基づいています。これらの原則は、単に環境や他のビジターに対して配慮する意識だけではなく、全て科学的根拠に基づいています。

リーブノートレイスは、米国の公有地で最も広く採用されている行動基準です。加えて、現在は世界100ヶ国採用されているプログラムです。リーブノートレイスは、バックカントリーやウィルダネスに起源を持っていますが、今日では、都市化の公園や、自宅の庭まで、あらゆるアウトドア活動に応用することができます。それぞれのテクニックの科学的根拠を知ることは、アウトドア活動やアウトドアガイディングでより良い意思決定と効果的な方法の選択につながります。また、それらの活動を通じてサステナブルツーリズムを実体験することはより価値を高めるサービスの提供につながることでしょう！

Leave No Trace の7原則

原則1：事前の計画と準備

原則2：影響の少ない場所での活動

原則3：ゴミの適切な処理

原則4：見たものはそのままに

原則5：最小限の焚き火の影響

原則6：野生動物を尊重

原則7：他のビジターへの配慮

<受講者の声>

村下 治（愛媛ATガイド協会会長）

LNTというものを初めて耳にした時には、アウトドアに関する講座が果たしてガイディングに役に立つのであろうかという不安がありました。

しかし、結論から言うと、精密に計算されたプログラムであり、おかげで非常に有意義な二日間を過ごすことができました。受講前と受講後では自分の中で、人に物事を伝えることに関する概念が目に見えて変わったような気がします。

それは、プログラムの中で柔軟性、自主性が問われたこと、そして参加者同士が切磋琢磨することでスキルが養われていったからだと思います。LNTは目から鱗が落ちるような斬新な講座だと感じており、受講したおかげで自分のガイディング能力に磨きがかかったと思います。